

スポーツ庁とNTTデータ経営研究所共同のオープンイノベーション推進イベント
「SPORTS OPEN INNOVATION NETWORKING 2023 (SOIN2023)」
第1回イベントを9月14日(木)13:00~16:00開催

株式会社NTTデータ経営研究所

■『SOIN2023』について

スポーツ×○○で、異業種に新たな機会やつながりを生み出すために。
スポーツを起点として、スポーツを媒介として、様々な業種・業界が交わり、化学反応を生み出す、創造的な1日。

『SOIN2023』は、新たな未来に向けたヒントや仲間を見つけるきっかけになるイベントです。是非ご参加ください！

■第1回イベント概要■

日時：2023年9月14日(木) 13:00-16:00 (開場 12:30)
場所：イイノホール&カンファレンスセンター4階 (Room A)
参加費：無料 (事前登録制)
開催形式：会場参加
主催：スポーツ庁 / NTTデータ経営研究所
申し込みページ：<https://soin20230914.peatix.com>



Sports Open Innovation Networking
SOIN2023 #1

主催：スポーツ庁
運営：NTTデータ経営研究所

2023.09.14.Thu 13:00~16:00 イイノホール&カンファレンスセンター

スポーツ×異業種の可能性



DeNA
南場智子



スポーツ庁
室伏広治

スポーツ×環境・サステナビリティビジネス



グリーンスポーツ
アライアンス
澤田陽樹



コードブック
細野貞文



ヴァンフォーレ
甲府
渡辺敏太



本田
技研工業
大石俊介

スポーツ起点の海外事業展開



野村総合
研究所
原田遼



Jリーグ
大矢丈之



クロススポーツ
マーケティング
中村考昭



SpoLive
Interactive
岩田裕平

★登壇者・参加者同士のネットワーキングあり

◇KEYNOTE SESSION

第一人者同士の対話を通じて、スポーツ産業の未来を描く視点と、スポーツ市場を事業機会と捉えて事業成長を実現する視点が交差することで、スポーツオープンイノベーションの本質に迫り、未来を展望し、チャンスをつかむための視座や気づきを得ます。

◇SPECIAL SESSION

異業種×スポーツで、イノベーションに取り組んでいる先駆者同士の対話を通じて、次の創造のヒントに迫ります。

◇NETWORKING

メインプログラム終了後、参加者同士の交流の場、時間を設けております。

また、スポーツオープンイノベーションの先進企業のブースも設けています。情報収集やネットワーキングの機会としてご活用ください。

■プログラム■

時間	所要 (開始からの合計時間)	タイトル	登壇者 (※ファシリテーター)
13:00~13:05	5分 (5分)	開会・挨拶	司会者・スポーツ庁
13:05~13:25	20分 (25分)	基調講演	・株式会社ディー・エヌ・エー 南場 智子様
13:25~13:35	10分 (35分)	講演に関するミニトーク	・株式会社ディー・エヌ・エー 南場 智子様 ・スポーツ庁長官 室伏 広治 ・株式会社NTTデータ経営研究所 河本 敏夫※
13:35~13:40	5分 (40分)	舞台転換	
13:40~14:20	40分 (80分)	パネルセッション① テーマ：スポーツ×海外展開	・公益社団法人日本プロサッカーリーグ 大矢 丈之 様 ・クロススポーツマーケティング株式会社 中村 考昭 様 ・SpoLive Interactive株式会社 岩田 裕平 様 ・株式会社野村総合研究所 原田 遼 様※
14:20~15:00	40分 (120分)	パネルセッション② テーマ：スポーツ×環境・サステナビリティ	・一般社団法人ヴァンフォーレススポーツクラブ 渡辺 敬太 様 ・コードブック株式会社 細野 貴文 様 ・本田技研工業株式会社 新事業開発部MaaS事業ドメイン 大石俊介 様 ・グリーンスポーツアライアンス 澤田 陽樹 様※
15:00~15:05	5分 (125分)	告知（コンテスト開催等）	スポーツ庁等
15:05~15:10	5分 (130分)	会場レイアウト変更	
15:10~16:00	50分 (180分)	ネットワーキング	

■登壇者■

南場智子

株式会社ディー・エヌ・エー 代表取締役会長

1986年マッキンゼー・アンド・カンパニーに入社。1990年ハーバード・ビジネス・スクールにてMBAを取得し、1996年にマッキンゼーでパートナー（役員）に就任。1999年に株式会社ディー・エヌ・エーを設立し、現在は代表取締役会長を務める。2015年より横浜 DeNA ベイスターズオーナー。著書に「不格好経営」。

室伏広治

スポーツ庁 長官

陸上競技のハンマー投げ選手として2000年シドニー、2004年アテネ、2008年北京、2012年ロンドン五輪に出場。アテネ五輪では陸上・投擲種目でアジア史上初の金メダルに輝いた。現役中の2007年に中京大学大学院

体育学研究科にて博士号を取得。2011年同大学スポーツ科学部にて准教授を務める。2014年には東京医科歯科大学にて教授を務めると同時に、スポーツサイエンスセンターのセンター長にも就任した。また、2014年に東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会スポーツディレクターに選任され、日本オリンピック委員会理事、日本陸上競技連盟理事、世界アンチドーピング機構アスリート委員などを歴任し、2020年10月より現職に就く。

大矢丈之

公益社団法人日本プロサッカーリーグ

マサチューセッツ州立大学アムハースト校卒業。2004年独立行政法人国際協力機構(JICA)に入構。アフリカ、アセアン各国のODA事業管理を担当。2009年公益社団法人日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)に転職。競技・運営部にてJリーグのみならず、FIFAクラブワールドカップ・AFCチャンピオンズリーグといった国際大会の運営、事業部にてパートナー(スポンサー)担当を経て、2012年よりJリーグの海外事業展開に携わる。2017年4月より現職。2015年よりAFCマッチコミッショナーも兼任

原田遼

株式会社野村総合研究所 社会システムコンサルティング部 シニアアソシエイト

スポーツ、地方創生、環境政策分野関連のプロジェクトを担当。スポーツ分野では、スポーツ産業の国際展開支援、スポーツ×テクノロジー活用推進、スポーツを通じた都市の活性化等に係る活動に従事。

スポーツ庁「スポーツ産業の国際展開促進事業」の一環として、日本のスポーツ産業のさらなる国際展開を支援するプラットフォーム「JSPIN (Japan SPorts business INitiative : ジェイスピン)」の構想段階から、立ち上げ・運営に至るまで関与。

中村考昭

クロススポーツマーケティング株式会社 代表取締役社長

リクルート、A.T.カーニー等を経て、2010年ゼビオ株式会社入社。2011年クロススポーツマーケティング株式会社代表取締役社長、2015年ゼビオホールディングス株式会社副社長執行役員。公益財団法人笹川スポーツ財団理事、株式会社あしぎん総合研究所客員研究員、国立大学法人福島大学経営協議会委員、Jリーグ東京ヴェルディ代表取締役社長、アジアリーグアイスホッケー東北フリーブレイズ代表取締役オーナー代行、3人制プロバスケットボール 3x3.EXE PREMIER コミッショナー。

岩田裕平

SpoLive Interactive 株式会社 代表取締役 CEO

理学研究科物理学専攻修了。2013年よりNTTグループにて地域情報プラットフォームや混雑予測AI等を研究開発。2017年よりUXデザイナーとしてデザイン経営やオープンイノベーションを推進した後、新事業専門管理職・ビジネスデザインリードに着任。2020年SpoLive Interactiveを起業。2021年度グッドデザイン賞受賞。2022年度東京都ベンチャー技術大賞受賞。経産省主催「始動」3期SV選抜。HCD-Net認定人間中心設計専門家。東京理科大学IDMアドバイザーボード等。

澤田陽樹

一般財団法人グリーンスポーツアライアンス

京都大学経済学部卒、三菱商事(株)入社。台湾・ドイツ駐在を経て2017年同社退職後、LITASCOに勤務。

現在は、(一財) グリーンスポーツアライアンス代表理事、(一社) 京都スマートシティ推進協議会理事、(NPO) Mt. Fuji Wood Culture Society 監事、米国 The Sports Ecology Group アドバイザリーボードを務める。2021年4月より三重大学大学院生物資源学研究所博士後期課程に進学。サステナビリティを戦略基軸に据えた企業価値向上や新規事業開発に取り組んでいる。

細野貴文

コードブック株式会社 代表取締役

カリフォルニア大学デイビス校政治学科卒業

大手金融機関にてキャリアをスタートさせ、複数のコンサルティングファームにて海外企業買収後の PMI やグローバルガバナンス・セキュリティ等の IT に纏わる案件や企業の組織戦略、教育研修案件に従事

2015年に独立しコードブック創設、IT/セキュリティ領域から Wellbeing/Sustainability の領域まで幅広くコンサルティングサービスを展開

Green Sports Alliance 評議員、社会的健康戦略研究所地域部会リーダーも務める

渡辺敬太

一般社団法人ヴァンフォーレススポーツクラブ 社会連携部

1980(昭和55)年、山梨県生まれ。

大学卒業後、海外生活等を経て地元山梨の公的機関に勤務。山梨で初となる国民文化祭の開催や、著名文化人180人余が結集したイベントの運営、さらには新任職員対象の研修企画・実施、食育推進全国大会の企画・運営などの業務に携わる。

2023年4月より現職。クラブのSDGsに関わる業務の推進や地元ホームタウンと協働した事業の実施などを行うほか、ホームゲーム時の「エコスタジアムプロジェクト」を担当する。

協会公認のSUP(Stand up paddle)インストラクター。

大石俊介

本田技研工業株式会社 新事業開発部 MaaS 事業ドメイン/チーフ

大手飲料メーカー入社後、熊本エリアにて営業担当としてキャリアをスタート。その後、マーケティング部に異動し、健康分野における新規事業開発に従事。担当新規事業の拡大により、企画部新規事業開発室の新設メンバーとして、担当者2人で導入企業300社以上、ローンチ3年で黒字化を達成。2022年8月より現職。

前職で培ったCSVの理念に基づき社会貢献と企業活動の両立につながるサービス実現の為、Hondaのモビリティを活用した新規プロジェクトの企画立案業務を推進している。

■ 想定参加者

- ・スポーツ産業との協業・アライアンスを考えている企業・スタートアップ・個人
- ・スポーツ産業との協業・アライアンスに関心のある企業・スタートアップ・個人
- ・スポーツ産業の拡大やスポーツのイノベーションに関心がある企業・スタートアップ・個人
- ・これまでのSOIPの事業に関わってきた企業・スタートアップ・個人
- ・スポーツ産業に関わる自治体・学識経験者
- ・スポーツを通じた観光・環境・食・観光・ヘルスケア等のビジネスの発展・事業開発・海外展開をお考えの企業・スタートアップ、または、関連する産業育成・地域活性化に取り組む自治体・官公庁
- ・その他

■NTT データ経営研究所について

NTT データ経営研究所では、「情報未来をともにつくる」という弊社ミッションに従って、スポーツと異業種の連携によるスポーツ産業の拡大に取り組んでまいりました。今後も、スポーツ庁や関係者と連携し、スポーツ産業の発展に貢献してまいります。

スポーツビジネスコンサルティング

https://www.nttdata-strategy.com/services/business/sports_business_consulting/

テクノロジー活用によるスポーツ事業創発プラットフォーム「Sports-Tech & Business Lab」

<https://www.nttdata-strategy.com/stbl/>

スポーツテックカオスマップ

https://www.nttdata-strategy.com/newsrelease/news/chaosmap_2023/

■スポンサー募集

【募集】SOIN2023 では、協賛いただける企業・団体を募集しています。

スポンサーについてのご質問・ご相談・お問い合わせは下記の内容に関するお問い合わせ先にご連絡いただくようお願いいたします。

【本件に関するお問い合わせ先】

<p>■ 報道関係のお問い合わせ先 株式会社NTTデータ経営研究所 コーポレート統括本部 業務基盤部 広報担当 Tel: 03-5213-4016 E-mail : webmaster@nttdata-strategy.com</p>	<p>■ 内容に関するお問い合わせ先 株式会社NTTデータ経営研究所 ビジネストランスフォーメーションユニット 梶原、松川、河本 Tel: 03-5213-4140 E-mail : soin2023@nttdata-strategy.com</p>
---	---